



平成 18 年 11 月 13 日

各 位

ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社

代表取締役社長 山口浩行

(コード番号: 3390)

問合せ先 社長室長兼経営企画部長 村上 孝徳

電話番号 03 - 3568 - 1305

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 8 月 10 日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成 19 年 3 月期中間業績予想(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)及び通期業績予想(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 19 年 3 月期 中間業績予想の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位: 千円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	1,394,114	172,737	102,433
今回修正(B)	1,341,210	119,380	66,768
増減額(B-A)	52,904	53,357	35,665
増 減 率	3.8%		

#### 2. 平成 19 年 3 月期 通期業績予想の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位: 千円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	3,746,451	262,297	155,542
今回修正(B)	3,601,320	271,122	160,776
増減額(B-A)	145,131	8,825	5,234
増 減 率	3.9%	3.4%	3.4%

### 3. 修正理由

平成18年9月中間期の利益予想につきまして、上半期において商品化した「介護ソリューションパッケージ」ならびにセキュリティー関連商品「Security Data Box」、 「Cybele Secure File System」等に係る研究開発・商品化費用の合理化に成功したこと、さらに当社の目標水準にはまだまだ遠く及ばないまでもそれらの商品の販売が着実に成果を上げ始めていることなどから予想を上回る利益の改善が可能となりましたため、当中間期におきまして経常利益を119,380千円（従来予想 172,737千円 + 30.9%）に修正いたします。

通期におきましては、消耗品販売であるeコマース事業のフィービジネスへの移行が更に進捗する見込みであることなどから売上業績予想を1,341,210千円（従来予想1,394,114千円 - 3.8%）に修正いたします。

また利益予想に関しましては上期の利益は従来予想より大きく改善したものの、下半期において更なる新商品の研究開発、及び商品化コストの発生を見込んでおり経常利益予想271,122千円（従来予想262,297千円 + 3.4%）と大きく変更はございません。

なお、新製品の概要につきましては現在特許出願の準備中であるため、12月中旬頃の発表を予定しております。

以 上

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在における経済動向や市場環境をはじめとした情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。